

第9回ラオス世界遺産仏像修復プロジェクト報告

H19年度の活動として以下の成果があった。

- 1、ワット・ビスンNo.34の修復（継続）
- 2、ワット・ビスンNo.22の修復
- 3、ワット・ビスンNo.29の修復（継続）
- 4、仏像修復テキストの作成（継続）
- 5、ラオス漆のサンプル採取と成分分析（分析中）
- 6、ラオス樹脂のサンプル採取と成分分析（分析中）
- 7、パタイペット像の調査・研究（継続）

ワット・ビスンNo.34の修復

身延山大学 柳 本 伊左雄

修理・復元方針等

ワット・ビスンNo.34については第8回（前回）からの継続作業である。第8回においては両腕・両手・両肩から両袖先・両足・台座までの欠損箇所修理・復元、接合、荒彫りまで行った。

当初の計画としては最低限の修復という基本方針から、金箔押しについては行わない予定であったが、ラオススタッフからの要望によりNo.34は制作当初に近いところ（金箔押し含む）まで修復を行うこととした。

特に顔面については金箔押しを行う事を考慮して、伝統的工法に基くカモ



ビスンNo.34
修復前



ビスンNo.34
修復後

第9回ラオス世界遺産仏像修復プロジェクト報告

クによる復元を行なった。

今回は金箔押しについて時間的に困難なため次回に行うこととし、修復・復元箇所の仕上げ、色合せ（古色）までとした。

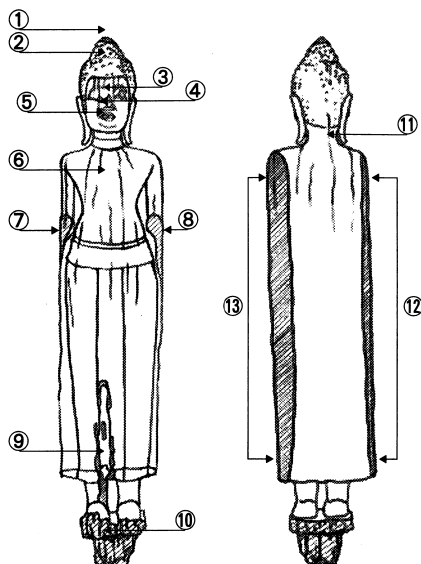
仕 様

所 在：ラオス ルアンプラバン ワット・ビスン 本堂内

材料種類：木彫 マイサック

形 状：ハムニャ

サ イ ズ：H 147.5cm W 30.3cm D 17.5cm



破損箇所

- ①チョムケー欠落
- ②ケー（螺髪）欠落
- ③顔面小割れ
- ④右眼欠損
- ⑤鼻欠損
- ⑥胸部及び腹部小割れ
- ⑦右腕および右手欠損
- ⑧左腕および左手欠損
- ⑨脚部から右足首割損
（内部空洞抗）
- ⑩左右足先及び台座欠損
- ⑪頭部後ろから背中小割れ
- ⑫右肩から袖先欠損
- ⑬左肩から袖先欠損

その他

膝から台座にかけて火災等による炭化痕あり

全体に木痩せあり

修復状況

①チョムケー欠落

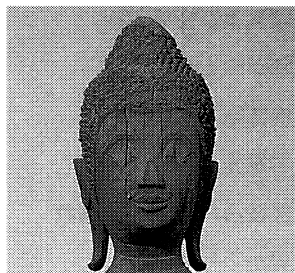
チョムケーに関しては調査・研究を行っていない為、現在、修復の予定なし。

②ケー（螺髪）欠落

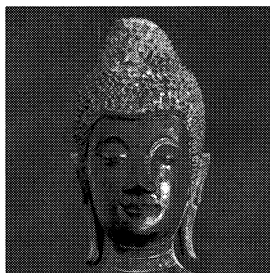
次回カモクによる修復予定。

③顔面小割れ ④左右眼欠損 ⑤鼻欠損

顔面に関しては木痩せが特に進んでいることと、破損が人為的で、イメージ的に体幹部との調和が取れない為、カモクによる復元を行った。細部の復元については同時に制作されたと断定しているワット・ビスンNo.55を参考とした。



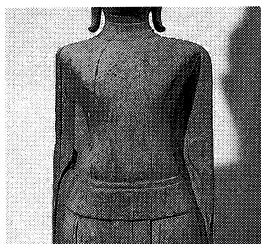
顔面修復前



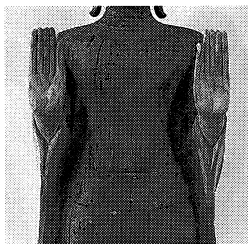
顔面修復後

⑥胸部及び腹部小割れ

割れ目にカモクを充填した。ラオス漆を溶剤で薄め復元部分の色合わせを行った。



胸部修復前



胸部修復中



胸部修復後

⑦右腕および右手欠損 ⑧左腕および左手欠損

前回おこなった欠損カ所（復元部分）の荒彫りに引き続き、仕上げ作業（ノミ・木ヤスリ・紙やすり等使用）を行った。

ラオス漆を溶剤でうすめ復元部分の色合わせを行った。復元部分についてはW・ビスン№55を参考とした。



右手欠損箇所荒彫り

⑨脚部から右足首割損（内部空洞抗）

木材（マイッサク）にて割損箇所を塞ぎ、エポキシ系木工パテとカモクにて成形する。



脚部割損箇所カモク成形

⑩左右足先及び台座欠損

前回おこなった欠損カ所（復元部分）の荒彫りに引き続き仕上げ作業を行った。（ノミ・木ヤスリ・紙やすり等使用）、その他周辺の木痩せ及び細かな欠損箇所についてはエポキシ系木工パテを使用した。

復元部分についてはW・ビスンNo.55を参考とした。



左右足先荒彫

⑪頭部後ろから背中小割れ

カモクあるいはエポキシ系木工パテを割れ目に充填する。

⑫右肩から袖先欠損

⑬左肩から袖先欠損

前回おこなった欠損カ所（復元部分）の荒彫りに引き続き仕上げ作業（ノミ・木ヤスリ・紙やすり等使用）を行った。ラオス漆を溶剤でうすめ、復元部分の色合わせを行った。

復元部分についてはW・ビスンNo.55を参考とした。



修復前



荒彫り



修復後

第9回ラオス世界遺産仏像修復プロジェクト報告

使用材料

種 類	名 称	備 考
材木	マイサック	03年2月、丸太材にてルアンパパーン地区（山林）より購入。
漆	ナムキャン	06年2月、ボートン氏ビエンチャンにて購入。タイよりの輸入品と聞く。
漆増量材	キタオ	04年、ボートン氏ビエンチャンにて、菩提樹の枯れ木より作成。
漆溶剤	ナマニャーン	04年、ボートン氏ビエンチャンにて購入。
漆溶剤	灯油	08年2月、ルアンパパーン地区購入。
接着剤	エポキシ系接着剤	07年9月、日本より持ち込み。
木工パテ	エポキシ系木工パテ	07年9月、日本より持ち込み。